

すてきな音をみつけよう！

教科・場面

音楽（3，4班）

授業・実践のねらい

「やってみたい!」「できたよ!」という気持ちを大切に授業をめざして

対象の児童・生徒

中学部1～3年生 9名

C 類型

重度重複 スコア

要求表出・人間関係

I～IVまで幅広い実態

9名中7名は車椅子を使用している。コミュニケーションに関しては働きかけに対して身振り、発声で応答する生徒、「はい」と返事ができる生徒、表情や視線で表出する生徒など実態は様々である。

教材・教具



硬式ボールと紙筒で作成。



ゴムボールを引っ張り音を鳴らす



スティックにゴムホースをつけたもの



しゃもじ、へらをギターピックとして使用

工夫したところ

少しの力を使うだけで音が出たり、教師の少しの支えて音が出しやすいようにしました。

授業展開・教材の使い方・実践の内容など

< 授業展開 >

- ・ はじまりのうた
- ・ 学習内容をさく
- ・ 出席
- ・ ウォーミングアップ
- ・ 歌唱
- ・ 鑑賞
- ・ 楽器「和太鼓」
- ・ クールダウン
- ・ おわりのうた



振動が体に伝わってきたよ!



大きな音が出て、おもしろいな!



少しの支えて、一人で叩けたよ!



きれいな音が鳴ったよ!

授業・実践を通じた児童生徒の変容

「やってみたい」という気持ちを引き出せるよう教師のお手本や友だちの演奏を鑑賞する時間を作りました。少しの力で良い音が出ることで達成感を表情や身振りで表出することが増えてきました。